

(様式 1-3)

福島県(南相馬市) 帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業等個票
令和8年4月時点

NO.	285	事業名	農山村地域復興基盤総合整備事業 (農地整備事業) 小高北部地区 (基金型)	事業番号	(5)-40-146
交付団体	福島県		事業実施主体 (直接/間接)	福島県 (直接)	
総交付対象事業費	46,672(千円)		全体事業費	2,494,712(千円)	
帰還・移住等環境整備に関する目標					
<p>本地区は南相馬市において、大震災以前には地域農業者を中心に、農業用施設並びに農用地の保全管理を行いながら、水稲を中心とした営農活動を行ってきた。</p> <p>しかしながら、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う避難指示により、農用地の作付けは休止し荒廃が進み、従前のような適切な維持管理が困難となり、施設の劣化や機能低下が進んでいる。</p> <p>本地区では、震災後の自主避難や作付け制限、仮置場や除染により営農再開ができない農地があり、面的な営農再開が進まない状況もあるが、作付けが再開されている区域があり、地元への帰還と営農再開に向けた地元の気運が高く、担い手への農地利用集積を図りながら営農再開に向けた取り組みが行われている。</p> <p>よって本事業を導入することにより、担い手農家への農地利用集積や、ほ場の大区画化による生産性の向上を図り、農村地域への帰還・移住の促進と営農再開を加速化させるものである。</p>					
事業概要					
<p>本地区は、営農再開意欲の強い担い手が参入を検討しているが、農地の状況が支障となっている。基盤整備を行うことで、ほ場の大区画化等による農業生産性の向上、農作業の協業化、担い手への農地集積を促進し、地域の復興再生に資することを目的とする。</p> <p>受益面積 A=94.6ha (小高北部(おだかほくぶ)地区)</p> <p>【申請に係る事業概要】</p> <p>第54回申請については、区画整理工、測量設計、換地業務、農業経営高度化支援事業を実施する。</p> <p>【事業要件】</p> <p>受益面積 : A=94.6ha (≥20.0ha)</p> <p>担い手農地面的集積率 : 0%→100.0% (事業実施前13%未満の場合、事業実施後20%以上となること)</p> <p>【南相馬市第三次総合計画】</p> <p>第3編 前期基本計画—政策の柱4 産業・しごとづくり・移住定住—7 農林水産業</p> <p>—施策21 担い手の確保・育成と効率的な生産基盤の整備 (営農再開への支援・生産基盤の整備)</p> <p>【第2期福島県復興計画】</p> <p>4 産業推進・なりわい再生プロジェクト—3 農林水産業の振興—(2) 生産基盤の確保・整備と試験研究の推進—②生産性向上のためのほ場の大区画化・汎用化、農業水利施設等の適切な保全管理と長寿命化</p>					
当面の事業概要					
<p><令和7年度> (単年度型として実施)</p> <p>測量設計、換地業務、農業経営高度化支援事業</p> <p><令和8年度></p> <p>区画整理工(A=2.0ha)、測量設計、用買補償、換地業務、農業経営高度化支援事業</p> <p><令和9年度></p> <p>区画整理工(A=20.0ha)、用買補償、換地業務、農業経営高度化支援事業</p> <p><令和10年度></p> <p>区画整理工(A=35.0ha)、暗渠排水工、用買補償、換地業務、農業経営高度化支援事業</p> <p><令和11年度></p> <p>区画整理工(A=37.6ha)、暗渠排水工、換地業務、農業経営高度化支援事業</p>					

<令和12年度>

暗渠排水工、測量設計、換地業務、農業経営高度化支援事業

地域の帰還・移住等環境整備との関係

本地域は避難指示区域であったことから、農用地及び農業用施設の維持管理が不可能となり、施設の劣化や機能低下が顕著であるため、帰還・移住の促進と営農再開の加速化に向けて、本事業の導入による農業生産基盤の整備を行う必要がある。

関連する事業の概要

関連する基幹事業

事業番号

事業名

交付団体

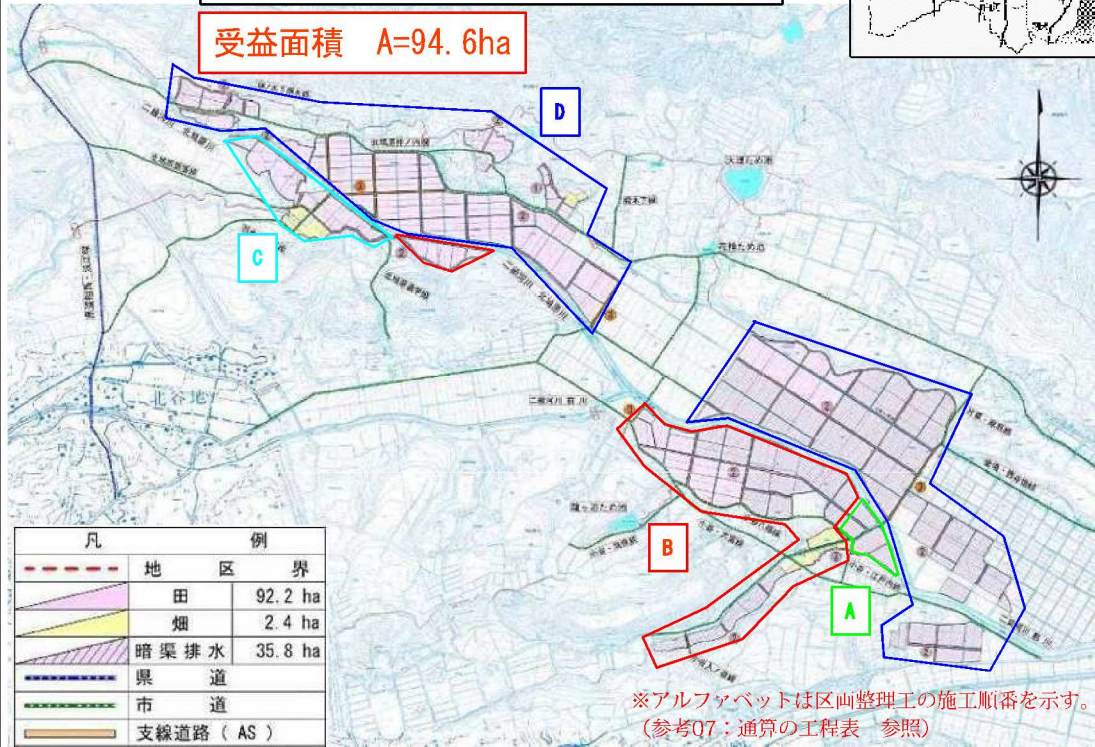
基幹事業との関連性

計画一般図

No : 285
 事業者番号 : (5)-40-146
 事業名 : 農山村地域復興基盤総合整備事業
 (農地整備事業)
 地区名 : 小高北部地区

受益面積 A=94.6ha

位置図

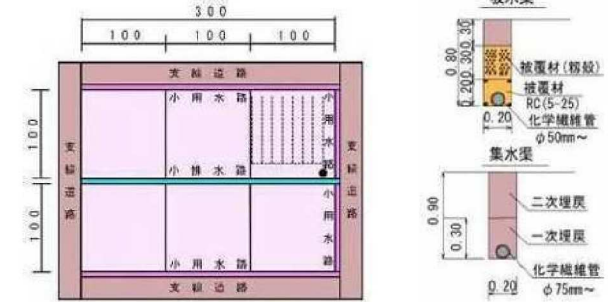


凡	例
---	地区界
■	田 92.2 ha
■	畑 2.4 ha
■	暗渠排水 35.8 ha
---	県道
---	市道
---	支線道路 (AS)
---	支線道路 (敷砂利)
---	小用水路
---	小排水路
---	既設用水路
---	既設排水路
○	堰

凡	例				
道路区分	番号	全幅(m)	有効幅(m)	構造	備考
支線道路	①	4.0	3.0	砂利	
支線道路	②	5.0	4.0	砂利	
支線道路	③	5.0	4.0	AS	

※アルファベットは区画整理工の施工順番を示す。
 (参考Q7: 通算の工程表 参照)

標準区画剖図



標準構造図

